

平成 27 年度 学内研究助成金 研究報告書

研 究 種 目	<input type="checkbox"/> 奨励研究助成金	<input type="checkbox"/> 研究成果刊行助成金
	<input checked="" type="checkbox"/> 21 世紀研究開発奨励金 (共同研究助成金)	<input type="checkbox"/> 21 世紀教育開発奨励金 (教育推進研究助成金)
研 究 課 題 名	行動経済学の知見を活かしたマーケティング手法の開発 ～実証データと実験による新しい試み～	
研究者所属・氏名	研究代表者：経営学部 布施匡章 共同研究者：経営学部 藤本和則 経済学部 佐々木俊一郎 マルデワ・グシェゴシュ 山根承子	

1. 研究目的・内容

アンケート調査と経済実験を実施し、近畿大学経済学部・経営学部の学生の選好や日常の行動特性を明らかにする。そのうえで、こうした行動特性や選好が購買行動とどう結びついているのかを分析し、新商品・新サービスの創出につながる新たなマーケティング手法を提案する。

2. 研究経過及び成果

本研究は平成 27 年 4 月から平成 30 年 3 月までの 3 カ年の研究計画で実施される。平成 27 年度はアンケート調査並びに経済実験の準備期間として、5 回の研究会と 2 度の外部打合せを行った。研究会では各自研究発表を行い、共同研究の意識合わせと新商品・新サービスの創出方法について議論した。

共同研究ワークショップでは、平成 28 年度に実施するアンケート調査の調査項目を作成した。

・研究会実施

2015 年 5 月 15 日	研究発表：佐々木、藤本
2015 年 6 月 19 日	研究発表：布施
2015 年 10 月 2 日	研究発表：マルデワ
2015 年 12 月 18 日	研究発表：山根
2016 年 2 月 15～17 日	共同研究ワークショップ

・外部打合せ

2015 年 9 月 1 日	株式会社アーティフィス訪問
2015 年 11 月 18 日	株式会社アーティフィス打合せ（長野社長）

3. 本研究と関連した今後の研究計画

平成 28 年度は 4 月と 9 月に学生へのアンケート調査を実施する。また、これを同じ学生に向けて毎年実施することでパネル化し、学生の長期にわたる嗜好や行動の変化をデータ化する予定である。

また、平成 29 年 1 月には経済実験を実施し、アンケート調査結果による行動特性や選好が購買行動とどう結びついているのかを分析する。

4. 成果の発表等

発表機関名	種類 (著書・雑誌・口頭)	発表年月日(予定を含む)